

JO NAPOT!

ヨー・ナポット! No. 49

Gifu - Hungary Friendship Association

Minokamo-city, Ota-cho 3431-1, 505-0041

TEL : 0574-28-1600 FAX : 0574-25-3917

HP: <http://www.gifu-hungary-fa.com/index.html>

2011. 5発行

東日本大震災で被害に遭われた方々にお見舞いを申し上げますとともに、亡くなられた方々のご冥福をお祈りします。会員各位のご家族、親族、友人はご無事でしたでしょうか。毎日の報道で、胸を痛める日々が続いています。

この大震災に対し当協会音楽部門の「日本・リスト音楽院楽友会」では、5月から予定していました「リスト生誕200年記念コンサート」のシリーズを、「東日本大震災復興支援コンサート」と改め開催することにしました。これは、大震災で暗い影を落とした日本で、音楽を通して観客の皆様へ癒しの時間を過ごしていただきたい、また、収益の一部を復興基金として岐阜県を通して日本赤十字社に送り、役立てていただきたいと考えたからです。多くのお客様に来ていただくためにも協力団体が必要として国際ソロプチミスト岐阜（会長 杉山恵子氏）に呼びかけ、大垣、羽島、岐阜一長良の各ソロプチミストも参加しての取り組みとなりました。この協力関係は今後も続け、少しでも多くの善意を集めたいと思います。会員各位におかれましてもご支援をお願いします。

1. 東日本大震災復興支援コンサートのお知らせ

○5月12日（木）リスト生誕200年「リストにふれた音楽家たち」

～届け！チェロ・オンツァイ教授と仲間たちの想い～

開場／18時30分

開演／19時

会場／サラマンカホール（岐阜市藪田南）

入場／一般1人2000円、高校生以下 1人1500円（全席自由席）

出演／オンツァイ・チャバ（チェロ リスト音楽院教授）ほか

※詳細は、同封のチラシをご覧ください。

5月13日（金）恵那公演

開場／18時

開演／18時30分

会場／介護老人保健施設こころ内 ハートホール（恵那市大井町1064-1）

出演／オンツァイ・チャバ（チェロ リスト音楽院教授）

松井 静江（ピアノ リスト音楽院修了生 中津川市在住）

服部 加奈（ピアノ 日本・リスト音楽院楽友会員 恵那市在中）

入場／一般前売り1人2000円、当日1人2500円（全席自由席）

主催／井口ハートクリニック、「リスト音楽院の仲間たち」東濃支部

共催／日本・リスト音楽院楽友会

後援／ハンガリー共和国大使館

5月15日（日）岡山公演

開場／13時30分

開演／14時

会場／岡山県立美術館ホール

出演／オンツァイ・チャバ（チェロ リスト音楽院教授）

野中 有子（ピアノ リスト音楽院留学生 倉敷市出身）

入場／一般1人2500円、学生（大学生以下）1人1500円（全席自由席）

主催／「リスト音楽院の仲間たち」岡山支部

共催／日本・リスト音楽院楽友会

後援／ハンガリー共和国大使館、（社）日本ピアノ調律師協会

（株）ヤマハミュージック中四国・岡山店・倉敷店、NPO法人 若い芽を育てる会

○7月22日（金）リスト生誕200年「リストにふれた音楽家たち」

～届け！ヴァイオリン・サバディ准教授と仲間たちの想い～

開場／18時30分

開演／19時

会場／新宿文化センター小ホール

出演／サバディ・ヴィルモシュ（ヴァイオリン リスト音楽院准教授）

森垣 静香（ヴァイオリン リスト音楽院修了生 東京都出身）

岩崎 由佳（ピアノ リスト音楽院留学生 札幌市出身）

入場／前売り1人2500円、当日1人3000円（全席自由席）

主催／「リスト音楽院の仲間たち」東京支部

共催／日本・リスト音楽院楽友会

7月23日（土）岐阜会場（予定）

開場／13時30分

開演／14時

会場／照会中

出演／サバディ・ヴィルモシュ（ヴァイオリン リスト音楽院准教授）

大迫 綾香（ヴァイオリン リスト音楽院修了生 可児市出身）

岩崎 由佳（ピアノ リスト音楽院留学生 札幌市出身）

主催／日本・リスト音楽院楽友会

後援／ハンガリー共和国大使館

○7月26日（火）リスト生誕200年「リスト音楽院マスターコンサート」

～届け！リスト音楽院マスタートリオと仲間たちの想い～

開場／18時30分

開演／19時

会場／恵那市文化センター（恵那市）

7月28日（木）

開場／18時30分

開演／19時

会場／関市文化会館（関市）

7月29日（金）

開場／18時30分

開演／19時

会場／美濃加茂市文化会館（美濃加茂市）

上記3会場とも

出演／ファルヴァイ・シャーンドル（ピアノ リスト音楽院教授）

オンツァイ・チャバ（チェロ リスト音楽院教授）

サバディ・ヴィルモシュ（ヴァイオリン リスト音楽院准教授）

※曲目によって修了生が共演します

主催／日本・リスト音楽院楽友会

共催／照会中

後援／ハンガリー共和国大使館、各開催地市、市教育委員会

※7月31日（日）サラマンカホールにて「ぎふ・リスト音楽院マスターコンサート」が開催されます。主催はマスターコース運営委員会ですが、上記コンサートと連携をしています。

○10月（日程照会中） リスト生誕200年「リストにふれた音楽家たち」 ～届け！ピアノ・ファルヴァイ教授と愛弟子ピアニストたちの思い～

会場／照会中

出演／ファルヴァイ・シャーンドル（ピアノ リスト音楽院教授）ほか

2. ハンガリーでも広がる日本支援のチャリティコンサート

3月11日の東日本大震災の発生後、ハンガリーでは、サバディ准教授と留学生の岩崎由佳さんがサバディ氏の住むビリシュチャバ市で18日にチャリティコンサートを始めたことをきっかけに、19日のブダペストでの「サバディ・ヴィルモシュと日本の仲間たち」もチャリティコンサートとし、22日にはブダペストのリスト記念館オールドホールでの「フレンドシップコンサート」の出演者全員が出演料を義援金にしたほか、23日同会場での「松山翔子ディプロマコンサート」でも募金箱が置かれるなどチャリティコンサートの開催が続ききました。

この動きに呼応して、4月27日にはブダペストの科学アカデミーホールで、ファルヴァイ教授、オンツァイ教授、サバディ准教授の出演を基に、国際的に人気の高いピアニストのラーンキ氏が夫妻で参加、リスト管弦楽団、打楽器のアマディンダが出演する大きなチャリティコンサートが開催されることになりました。

そして、岐阜県と交流のあるヴェスプレーム県でも4月30日にパンノン大学のホールでオンツァイ教授、サバディ准教授、森垣静香さん、松山翔子さん、岩崎由佳さんらによるチャリティコンサートが開かれました。

こうした一連の活動は、岐阜県とリスト音楽院の音楽活動が原点となって開催され広がったもので、“がんばれ日本”の気持ちがつながった嬉しいニュースとなりました。

3. リストイヤーコンサート～新春に集う、ヴァイオリン・サバディ准教授と仲間たち～ 1月に3会場で開催



(サバディ准教授を囲んで)

25日に開催したハートホールは、養護施設の中にある客席80人位のホールです。ここでの本格的なコンサートは初めてでしたが、音が素直に響く空間となり、観客と演奏家が一体となったコンサートが楽しめました。また、26日の未来会館長良川ホールでのコンサートは、3月の閉館を前にした本格的なクラシックコンサートとして話題となりました。新しい仲間の廉さんのヴァイオリンも手応えのある内容でした。27日の大使館コンサートは、EUの議長国がハンガリーとなっていることから、EU関係の外交官が多く来場されるコンサートとなりました。サバディ准教授と仲間たちは見事な演奏を披露し、コンサートは大成功に終わりました。そしてコンサート後は、もうひとつのお楽しみハンガリー料理とワインの懇親会です。会場では、お客様と演奏家が共に食べて飲んで愉快なひとときを過ごしました。

4. 伊藤大使の講演と懇親会は、盛大に和やかに終わる



(懇親会で挨拶される伊藤大使)

2月4日(金)在ハンガリー日本国大使館の伊藤大使をお迎えし、講演と懇親会を岐阜グランドホテルで開催しました。伊藤大使の訪問は、昨秋のマスクプロジェクトのお礼を含めた岐阜訪問となったものです。会場には、友好協会の会員とマスクプロジェクトに関わったライオンズクラブ国際協会334-B地区(岐阜・三重)のメンバーが集まり満席の状態となりました。講演の中で伊藤大使は、「マスクプロジェクトについて迅速な対応でマスクが大量に送られたことに感謝している。マスクが必要になるのは、赤泥が飛び散る春からになるが、マスクが早く届いたことから被災地住民は安心している。日本大使館としては、第1便として届いたマスク9万枚を基にヴェスプレーム県で贈呈式を行い日本からの善意を伝えた。今後は、ハンガリー赤十字社に委ねられるが被災地で活用されるよう注視したい」と話されました。この後、ハンガリーの国民性についての講演となり、その見識の深さに同席していたハンガリー

側の友好協会会長のクティチ氏も驚いていました。この後の懇親会では、山田会長やライオンズ国際協会の炭竈ガバナーが挨拶に立ち、相互の協力が良かったことと、マスクを送ったことがヨーロッパで評価を受けたことを話されました。

また、クティチ氏からは、「被災地住民の不安が無くなり心から感謝をします。」と挨拶があり、会場の人と握手をして感謝の意を表していました。そして、お互いにワインを酌み交わすなど和やかな雰囲気の中に終わりました。

5. ハンガリーの夕べ、満席で終了

第17回目となる「ハンガリーの夕べ」は、マスクプロジェクトで大変にお世話になったご縁から、関市の関観光ホテルで3月10日（木）に開催しました。関市での開催は初めてのことで、約100人のお客様で満席となりました。挨拶に立ったボハール大使は、マスクプロジェクトについて「皆さんの善意と素早い活動で被災地の不安が無くなった。民間の国際交流は、外交官同士と同じように大切な交流です。皆さんに感謝をします」と話されました。この後、大使館料理長の料理を



(恒例のミニコンサート)



(ボハール大使を囲んで)

囲んだ懇親会となりましたが、関観光ホテルの料理長との息が合ったのか見事な料理が並び、ハンガリーワインとともに人気を集めていました。

— 懇親会前のコンサートでは、中田麻衣子さんと松井静江さんのピアノ演奏と堀朋子さんのソプラノの歌声が響き、華やいだ雰囲気醸し出しました。なお後日談ですが、大使は翌日11日に帰京されましたが、公邸に着くと同時に大震災に見舞われ、すぐに大使館に戻って対応の指揮を執られたとのことです。

6. ハンガリー友好交流訪問は震災の発生により延期

3月20日（日）から予定していたハンガリー友好交流訪問は、3月11日に発生した東日本大震災によって、延期となりました。今回の訪問では、ブダペストでの「フレンドシップコンサート」を鑑賞することを中心に、マスクを送ったヴェスプレーム県への訪問など日程に入れ、音楽と交流の旅にすることにしていましたが、大震災が余りにも大きく広範囲になっていたため延期としたものです。

7. マスターコースの受講者募集が5月から開始、マスターコンサートは7月31日開催

マスターコースのレッスンは、8月1日から6日間の予定で始まります。これに先立ち受講生の受付が5月から始まります。ピアノ・ヴァイオリン・チェロの3部門です。身近に演奏家を目指す人がいたらご紹介ください。

またマスターコンサートは、7月31日の14時からサラマンカホールで開催されます。多くの方々にご来場くださいますようお願いいたします。

※詳細は、同封のチラシをご覧ください。

事務局から：今春の異動により、事務局長を渡邊に代わり荒井が務めます。皆様よろしくお願いたします。